

かぬま民話めぐり

鹿沼民話の会



その四「雷にお灸」（粟野 下粕尾）

「わしは 今 空から落ちた雷じゃ。腰を痛めてしまった。灸を据えてもらえんかろう？」

「雷様に効くかどうか分からんが、据えてみましょう」

昔な、栗野の常楽寺に、中野智玄なかのちげんという名医でもある和尚様がおつてな、智玄の据えてるお灸は、大層長く効くと評判であった。ある夏の日、雷様が、白い着物で髭もじやの翁に姿を変えて「灸を据えてくれ」とたのもので、六力所に据えてやると、たちまちに効いたと。

雷様は、大層喜んでな、寺のお札の有る家には、落とさぬと約束したんだと。「何か困っていることはないか、もう一つ、礼がし

たい」というので、「粕尾川が氾濫して、大切な田畑や家が流されて、みんなが、難儀しておる。山岸の方へ川筋を定めてもらえろと、末代までも助かる」と智玄が言つと「空から見ても分かるように、目印にサイカチの木を植えておいてくれ」と言つて、天に帰つていったと。

それからは、落雷も無く、川の流れも、見事に変わつてな、大事な田畑流されなくなつたんだと。

おしまい

参考文献

日本児童文学者協会・編『栃木県の民話』（偕成社）
駒場「男」『名医ろくじ法眼』



▲常楽寺別棟 録事尊

録事法眼ろくじほうげん（中野智玄）が祀られているお寺。録事法眼は後鳥羽上皇の病を治した功績により賜った医名で、日本ではじめて解剖を行った人物ともいわれています。



「花のお寺」とも称され、9月にはそばや彼岸花が境内に咲き乱れます。

市公式Youtube「かぬまチャンネル」では、切り絵による「鹿沼の民話」の動画を公開しています。ぜひご覧ください。



美術館

国体

地震対策
地域のチカラ

健康増進
戦争体験

文化祭
庁舎

アルハイム
職員採用

総合計画
フラッシュ

市民のひろば

健康

お知らせ

民話めぐり

Wellness SPORTS CLUB
ウェルネススポーツクラブ

人生の最期まで
健康でいるために

みな様の健康づくりのお手伝いをいたします。

今なら
入会金 0円
無料体験実施中

営業時間 平日 11:00~21:00 土日 11:00~19:00
日・祝日 10:00~17:00 (13:00~14:00閉館)
*感染対策の為、短縮営業中です

お問い合わせ 〒322-0028
鹿沼市栄町3丁目38-3
TEL.0289-63-5588

詳しい情報、館内の様子は
ホームページからご確認ください!!

<http://www.tw-sc.net>

感染予防対策
実施中

財源確保のために広告を掲載しています。